

2017

COLLEGE
GUIDE



宮崎県立 農業大学校

MIYAZAKI AGRICULTURAL JUNIOR COLLEGE



自律



協調



創造



本校には、「次世代の経営者」を育成する学びの場があります。



農学科

募集定員40名

作物・野菜・花・果樹・茶などの栽培管理や農業経営について、実践的に学習します。

- ・作物専攻
- ・野菜専攻
- ・花専攻
- ・果樹専攻
- ・茶専攻
- ・フードビジネス(農産物)専攻 **新設**

農業大学校が目指す人材

夢と希望に満ちた、意欲と経営力のある農業経営者

次代の宮崎県農業を切り拓く、地域農業を推進するリーダー

畜産学科

募集定員25名

肉用牛・乳用牛・豚の飼育管理や畜産経営について、実践的に学習します。

- ・肉用牛専攻
- ・酪農専攻
- ・養豚専攻 **新設**
- ・フードビジネス(畜産物)専攻 **新設**

「アグリビジネス」
の実践！



平成29年度から、新しい2つの学科がスタートします。次代に向かって学科・専攻を再編し、農業経営や農業法人、フードビジネス分野などで活躍できる人材を育成します。

2年間の スケジュール

平成29年4月より、次世代の経営者を
育成する、新たな教育課程がスタートします。



特色ある教育内容

科目「農業概論」の新設

高校で農業を専門的に学んだ人も、農業系学科以外の出身の人にも分かりやすい内容です。

科目「食品加工」の新設

校内で生産した農畜産物や地域の特産品を使った加工食品の製造について学習します。

科目「アグリビジネス」の新設

農家や法人、農業関連産業等の経営者を講師に招き、アグリビジネスについて学習します。

進路希望別カリキュラムの編成

①農業経営②農業法人・農業関連産業等への就職③四年制大学への編入の3コースで、進路希望別のカリキュラムを編成

「株式会社」による経営学習の実施

学生の運営による「株式会社」を設立し、校内で生産した農畜産物や加工食品を販売して、農業経営について実践的に学習します。

ICTを活用した「先進農業学習」の実施

ICTを導入した温室や農場での栽培管理や家畜の飼養管理での利用を行い、農業の先進技術を学習します。

「校外研修」の実施

実際の農業の現場を知るために、随時校外での実践学習を行います。

地域連携による「プロジェクト学習」の実施

高校、地域の農家・農業法人・企業等と連携して地域農業の課題解決や農業試験場・畜産試験場の実証試験などに取り組みます。



農業大学校を卒業すると…

- ・学科卒業と同時に、「宮崎県農業士」と「専門士」の称号が付与されます。
- ・四年制大学（農業系）の3年次編入の受験資格が得られます。

1年次

前期(4月～9月)

後期(10月～3月)

2年次

前期(4月～9月)

後期(10月～3月)

講義(一般教養・専門科目)

講義
実習

総合実習

専攻
選択

専攻実習へと移行

校外
実習

インターンシップ①
(農業法人)
5日間

自主企画農業研修
(農家・農業法人、
農業関連法人等)
4週間

インターンシップ②
(流通・販売)
5日間

インターンシップ③
(農業分野以外の業種)
5日間

職場研修
(進路希望先)
随時

海外研修
(ニュージーランド)
9日間

農 学科

学習分野

水稻・畑作物栽培、経営分析・事例研究、大規模農場運営実習 など



学習分野

食品衛生、食品表示、グリーンツーリズム、マーケティングと顧客管理、農畜産物加工実習 など



フードビジネス専攻

農産物の生産から加工、流通、販売、消費について総合的に学びます。

製造・加工品目…マドレーヌ、クッキー等の菓子類、ジャム、パン、米粉パン

学習分野

園芸の基礎、園芸学演習、果樹の栽培管理の基礎及び実習、土壌と肥料、病害虫防除と農業の基礎 など



学習分野

園芸の基礎、園芸学演習、野菜の栽培管理の基礎及び実習、土壌と肥料、病害虫防除と農業の基礎 など

果樹専攻

落葉果樹や常緑果樹、熱帯果樹等の栽培技術と経営について学びます。

マンゴー、ライチ、ミカン、キンカン、日向夏、ブドウ など

野菜専攻

施設野菜や露地野菜の栽培技術と経営について学びます。

ピーマン、メロン、トマト、イチゴ、キュウリなど施設野菜 サトイモ、キャベツ、ハクサイ、ダイコン、ナスなど露地野菜



学習分野

茶の栽培管理の基礎及び実習、病害虫防除と農業の基礎、茶経営の理論と事例研究 など



学習分野

園芸の基礎、園芸学演習、花きの栽培管理の基礎及び実習、土壌と肥料、病害虫防除と農業の基礎 など

茶専攻

茶の栽培・加工技術と経営について学びます。実習は宮崎県総合農業試験場（茶業支場）において行います。

緑茶（煎茶、釜炒り茶）

花専攻

切り花や鉢物の栽培技術と経営について学びます。

ラナンキュラス、スイートピー、デルフィニウム、トルコギキョウ、ペビーハンズ、ポインセチア、ピオラ など



在学中に取得が可能な資格

大型特殊免許（農耕用）	けん引免許（農耕用）	大型特殊免許（限定解除）	危険物取扱責任者	食品衛生責任者	毒物劇物取扱責任者
農業技術検定（3級、2級）	日商簿記3級	農業簿記	フォークリフト運転技能講習	小型移動式クレーン技能講習	ガス溶接技能講習
アーク溶接技能講習	小型ボイラー技能講習	フラワー装飾（3級、2級）	グリーンマスター	車両系機械	など

平成 27 年度卒業生の進路

- 自営就農
- 農業法人
 - (有)アグリセンター都城、松井農園、(株)丸章園芸、(株)ファームヤマザキ、(株)モンテローザファーム、(有)新福青果、ドリームランドはまゆう、矢野園芸、(株)サンロード出荷組合、(有)夢茶房
- 農業団体
 - JA 宮崎中央、JA 都城、JA 延岡、JA 西都、JA そお

- 農業・食品等関連産業
 - (株)宮崎県中央青果、(株)クロアール、(株)くみあい青果、(株)宮崎中央花き、新宿高野
- 公務員
 - 農業試験場非常勤
- 農外企業
 - (株)康正産業
- 進学
 - 鹿児島県立農業大学校研究科

農業法人とは

稲作・園芸・畜産物等の農業生産や生産された農産物の加工・販売などを行っている会社組織です。

畜産学科



学習分野

家畜飼養管理、飼料作物、家畜の栄養、繁殖生理、家畜人工授精、畜産概論、牛の病気 など



学習分野

家畜飼養管理、飼料作物、家畜の栄養、繁殖生理、家畜人工授精、畜産概論、牛の病気 など



家畜飼養頭数（平成28年4月1日現在）

肉用牛	繁殖牛	55頭	乳用牛	搾乳牛	14頭
	肥育牛	39頭		乾乳牛	4頭
	育成牛	13頭		育成牛	3頭
	子牛	22頭		子牛	2頭

肉用牛専攻

肉用牛の飼養管理技術や繁殖・肥育経営について学びます。

学習分野

食品衛生、食品表示、グリーンツーリズム・農業と福祉、マーケティングと顧客管理、農畜産物加工実習 など



フードビジネス専攻

畜産物の生産から加工、流通・販売、消費について総合的に学習します。

酪農専攻

乳牛の飼養管理技術や酪農経営について学びます。

学習分野

家畜飼養管理、飼料作物、家畜の栄養、繁殖生理、家畜人工授精、畜産概論、豚の病気 など



養豚専攻

豚の飼養管理技術や養豚経営について学びます。実習は宮崎県畜産試験場（川南支場）等において行います。

在学中に取得が可能な資格

家畜人工授精師	2級認定削蹄師	家畜体内受精卵移植師	家畜商	大型特殊免許（農耕用）	けん引免許（農耕用）
大型特殊免許（限定解除）	フォークリフト運転技能講習	日商簿記3級	小型移動式クレーン技能講習	農業技術検定（3級・2級）	危険物取扱責任者
毒物劇物取扱責任者	ガス溶接技能講習	アーク溶接技能講習	など		

平成27年度卒業生の進路

- 自営就農
- 農業法人
（株）サイトーファーム、（株）立生園、（株）谷藤ファーム、萬寿畜産、（株）カミチク、（株）伊佐牧場、（株）グリーンヴァレー
- 農業団体
JA こばやし牧場、宮崎県家畜改良事業団、一般社団法人宮崎県酪農公社
- 公務員等
独立行政法人家畜改良センター
- 研修
原田削蹄師、宮崎県酪農公社

農大生の1日



寮生活

1年生は基本的に入寮しますが、2年生は自由入寮です。ただし、家庭の事情などにより自宅からの通学も可能です。



食堂



情報処理室



昼食、休憩



男子寮居室



女子寮居室

講義・農場実習
(4～6 時限)

海外農業体験研修



海外でのファームステイや視察などを通して、海外農業の現状に触れ、グローバルな視野を身に付けます。

7:00
} 起床、朝食
8:10

8:40
} 朝礼
8:50

9:00
} 講義・農場実習
(1～3 時限)
12:20

12:20
} 昼食、休憩
13:20

13:20
} 講義・農場実習
(4～6 時限)
16:40

16:40
} 夕食
19:00

23:00 就寝

講義



本校職員に加え、農業試験場の研究員、農業普及指導の専門技術員、国公立私立大学などの教員が、内容に応じて専門性の高い講義を行います。



九州地区農業大学校体育大会



農大祭



学生交流会



田植え大会

サークル活動

運動クラブ

野球、サッカー、バスケット、バレー、バドミントン、テニス、卓球、陸上

文化クラブ

フラダンス、太鼓、ひょうとこ など

在学中の必要経費

2年間入寮する場合

④ 校納金と学生預金の合計

1,365,650 円

校納金	授業料の納入期限について（前期・後期ごとに59,400円ずつ納入） 前期：入学式より15日以内 後期：10月1日～15日以内 ※1年生の場合	1年次	2年次
①入学金		5,650 円	—
②授業料		118,800 円	118,800 円
		124,450 円	118,800 円
①～② 計		243,250 円	

学生預金	資格取得費の経費は個人ごとに異なるため、卒業時に精算します	1年次	2年次
①制服、実習服など		100,000 円	—
②教科書、テキストなど		150,000 円	50,000 円
③検定、資格取得		80,000 円	20,000 円
④校外研修費		30,000 円	30,000 円
⑤海外研修費（パスポート申請含）		—	320,000 円
⑥傷害・賠償保険料		17,200 円	17,200 円
⑦自治会費		5,000 円	5,000 円
⑧後援会費		50,000 円	50,000 円
⑨予防接種代（インフルエンザ、破傷風等）		10,000 円	5,000 円
⑩九体連宿泊費		10,000 円	10,000 円
⑪卒業アルバム、記念品、同窓会入会費		—	33,000 円
⑫予備費（検定・資格取得不足分など）		15,000 円	15,000 円
⑬エアコンリース代		22,000 円	22,000 円
⑭寮自室電気代		18,000 円	18,000 円
⑮寮清掃費		10,000 円	10,000 円
①～⑮ 計		517,200 円	605,200 円
合 計		1,122,400 円	

食費 ・このほか、寮に併設の食堂で食事をする場合、個人契約となり、食費（930 円 / 日：3 食）が必要になります。
例）2 年間に在寮し、月～金曜日まで食事を摂る場合

⑥ 930 円 × 20 日 × 23 ヶ月 =

427,800 円

2 年間の食費を含めた学校での経費

④ + ⑥ =

1,793,450 円

青年就農給付金（準備型）を利用できます！

150万円／年
300万円(2年間)

- ① 宮崎県立農業大学校は、当給付金事業の教育機関として認定されています。
- ② 給付金を受けた場合は、本校卒業後独立・自営就農または農業法人での就農が必要です。
- ③ 青年就農給付金事業については、要綱などを十分ご確認ください。

お問い合わせ先：宮崎県農業振興公社 TEL 0985-51-2011

奨学金制度を利用することもできます。

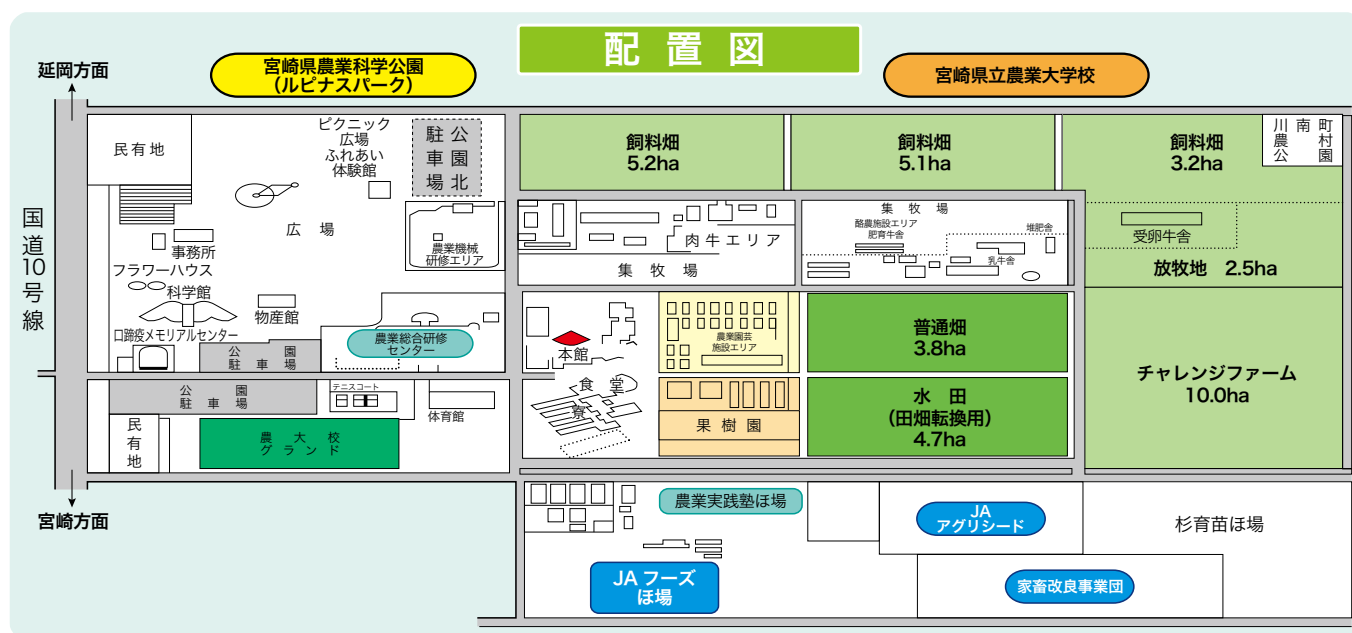
☆申し込みの機会

予約採用・・・高校在学中に申し込み、進学後に手続きをします。
在学採用・・・進学後に貸与を申し込みます。

奨学金採用の種類

- ① 第一種奨学金（無利子）
- ② 第二種奨学金（有利子）

お問い合わせ先：独立行政法人日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp>



ACCESS

- JR日豊本線 高鍋駅下車 北へ8km
- タクシー 高鍋駅より約15分
- バス 宮崎交通バス 高鍋営業所経由
都農 または 日向行き「農業大学校前」下車

お問合せ先

宮崎県立農業大学校 教務まで

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田 5733 番地

TEL.(0983)23-0120 FAX.(0983)22-2529

ホームページ



facebook



<http://www.majc.pref.miyazaki.lg.jp/>